

# 入港料還付申請書

## 入港料還付申請書画面

入港料還付申請書の登録を行う画面です。

### 特記事項

- ・画面の項目名横に記載する（J）は日本語入力であることを示します
- ・YYYYMMDDは年月日形式の入力を示します
- ・“形式・桁数”列、(ZZZZZ9.99)等は、整数部・小数部の桁数の形式を示します
- ・“必須項目”列、○=必須、△=条件付き必須を示します。条件付き必須の内容は“説明・備考”を参照してください
- ・取消しの場合は項目の入力は不可

### ■入力項目

#### 宛先情報

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
宛先	—	○	・ プルダウンから選択

#### 船舶情報

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
船舶コード種別	—	○	・ プルダウンから選択 ・ 船舶コードに漁船登録番号を入力する場合は、船舶番号を入力
船舶コード	半角英数字・9桁	○	・ コールサイン（信号符号）、船舶番号、もしくは、漁船登録番号を入力 ・ 漁船登録番号を入力する際は、番号の先頭に「@」を付し、「-」を除いて入力
船舶名称（J）	文字列・35桁	○	—
総トン数	半角数字・9桁 (ZZZZZ9.99)	○	・ 以下に記載されている船舶の総トン数のうち、いずれかを入力 ①国際トン数証書に記載されている総トン数 ②国際トン数証書がない場合は、船舶国籍証書に記載されている総トン数

## WER 入港料減免・還付申請

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
課金対象トン数	半角数字・9桁 (ZZZZZ9.99)	○	・ 港湾管理者が徴収する入港料等の基礎となる総トン数
船舶運航者コード種別	—	△	・ プルダウンから選択 ・ 船舶運航者コード種別を選択する場合は、船舶運航者コードを必ず入力
船舶運航者コード	半角英数字・10桁	△	・ 内航海運業法第3条の許可番号、船会社コード（NACS用船会社コード）のいずれかを入力 ・ 船舶運航者コードを入力する場合は、船舶運航者コード種別を必ず選択
船舶運航者名称（J）	文字列・70桁		—
住所（J）	文字列・105桁	△	・ 住所（J）を入力する場合、船舶運航者コード、または船舶運航者名称（J）を必ず入力
内航・外航種別	—	○	・ プルダウンから選択

## 入港港情報

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
入港港コード	半角英数字・5桁	○	・ 国連LOCODE ・ 一覧参照から選択
入港日	日付・8桁 (YYYYYMMDD)	○	—
入港停泊場所施設コード	半角英数字・5桁	○	・ バースコード ・ 一覧参照から選択 ・ コードがない場合はダミーコード（"ZZZZZ"）を入力 ・ 入港停泊場所施設コードにダミーコードを入力する場合は、入港停泊場所施設名称（J）を必ず入力
入港停泊場所施設名称（J）	文字列・70桁	△	・ 入港停泊場所施設コードの一覧参照選択時に反映 ・ 入港停泊場所施設コードにダミーコードを入力する場合は、入港停泊場所施設名称（J）を必ず入力

## WER 入港料減免・還付申請

### 還付情報

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
入港料の額	半角数字・14桁		—
還付を受けようとする額	半角数字・14桁		—
還付を受けようとする理由コード	半角英数字・5桁	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 減免・還付理由コード</li> <li>・ 一覧参照から選択</li> <li>・ コードがない場合はダミーコード（“29999”）を入力</li> <li>・ 還付を受けようとする理由コードにダミーコードを入力する場合は、還付を受けようとする理由（J）を必ず入力</li> </ul>
還付を受けようとする理由（J）	文字列・140桁	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 還付を受けようとする理由コードの一覧参照選択時に反映</li> <li>・ 還付を受けようとする理由コードにダミーコードを入力する場合は、還付を受けようとする理由（J）を必ず入力</li> </ul>

項目名	形式・桁数	必須項目	説明・備考
申請者担当者名（J）	文字列・35桁	○	—
電話番号	半角英数字・20桁	○	—
備考（J）	文字列・140桁		—